

2021年度 第9回 WEBアンケート 調査報告書

1 「キャリアチェンジ」

経済農政局経済部雇用推進課

2 「LGBT（性的少数者）」

市民局生活文化スポーツ部男女共同参画課

3 「ちばレポ」

市民局市民自治推進部広報広聴課

市民局市民自治推進部広報広聴課

目次

WEBアンケート調査結果

	ページ
・ 「キャリアチェンジ」 1
・ 「LGBT(性的少数者)」 3
・ 「ちばレポ」 5
・ その他 7

回答者属性

回答者数	991人
------	------

性別		
男性	472	47.6%
女性	494	49.8%
その他	7	0.7%
未回答	18	1.8%

職業		
会社員	354	35.7%
自営・自由業	49	4.9%
パート・アルバイト	160	16.1%
公務員	53	5.3%
学生	37	3.7%
専業主婦・主夫	167	16.9%
無職	151	15.2%
その他	20	2.0%

年代		
10代以下	29	2.9%
20代	42	4.2%
30代	129	13.0%
40代	242	24.4%
50代	245	24.7%
60代	158	15.9%
70代以上	146	14.7%

居住区		
中央区	207	20.9%
花見川区	146	14.7%
稲毛区	145	14.6%
若葉区	88	8.9%
緑区	131	13.2%
美浜区	237	23.9%
市外	37	3.7%

令和3年度 第9回

調査名	「キャリアチェンジ」「LGBT(性的少数者)」「ちばレポ」
調査期間	2021年12月1日(水)午前10時～同月10日(金)午後5時
回答者数	991人

※割合(%)は、小数点第2位以下四捨五入のため、割合の合計が100%にならない場合があります。
 ※複数回答の割合(%)は、各設問の対象者数を基数(n)としているため、割合の合計が100%を超える場合があります。
 ※回答項目については、見やすさを重視し、一部並び方を変更しております。

概要:

<p>1「キャリアチェンジ」 キャリアチェンジに関する意識や要望などをお聞かせいただき、事業の改善に向けた参考とさせていただきます。</p> <p>2「LGBT(性的少数者)」 本市は、千葉市男女共同参画ハーモニー条例における「性別に関わりなく個人として尊重され個性と能力が十分に発揮できる社会を形成する」という理念に基づき、LGBTへのより一層の理解促進や支援に向けた取り組みを行っております。また、すべての市民が個人として尊重される社会の実現のため、「千葉市パートナーシップ宣誓制度」を実施しております。 つきましては、LGBTやパートナーシップ宣誓制度についての考えをお聞かせいただき、今後の施策の参考とさせていただきます。</p> <p>3「ちばレポ」 「ちばレポ」※についてご意見をお聞かせいただき、より多くの方にご利用いただけるよう、今後の取り組みの参考とさせていただきます。 ※「道路が傷んでいる」「公園の遊具が壊れている」などの課題を発見した際に、千葉市の連絡先を調べる必要がなく、スマートフォンを使って、24時間いつでもレポートを投稿できる仕組みで、地域のさまざまな課題を効率的に解決することを目指しています。</p>

参考URL

https://www.city.chiba.jp/keizainosei/keizai/kovosuishin/2021kovosuishinseminar.html
https://www.city.chiba.jp/shimin/seikatsubunka/danjo/lgbt.html
https://www.city.chiba.jp/shimin/shimin/kohokocho/chibarepo.html

Q1:

はじめに、「キャリアチェンジ」についてお聞きします。
 キャリアチェンジ※を考えていますか。
 ※未経験の業界や業種へ就職すること

(1つだけ)(入力必須)	[n=991]	
よく考えている	79	8.0%
考えている	133	13.4%
あまり考えていない →Q5へ	354	35.7%
全く考えていない →Q5へ	338	34.1%
就職を考えていない、これまで働いたことがない →Q5へ	87	8.8%

Q2: 現在、キャリアチェンジの障害となっていることは何ですか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=212]

自分にどんな業界・業種が合っているか分からない	104	49.1%
キャリアチェンジに必要な資格・技術を習得する時間がない	84	39.6%
キャリアチェンジに必要な資格・技術を習得するお金がない	73	34.4%
希望条件に合う求人がない	58	27.4%
転職活動のやり方(仕事の探し方、ハローワークの利用方法等)が分からない	57	26.9%
転職活動の時間がない	55	25.9%
転職活動のための応募書類(職務経歴書、履歴書)作成や就職面接に不安がある	52	24.5%
その他() ※50字以内	33	15.6%
特になし	12	5.7%

Q3: キャリアチェンジに関するセミナーテーマで興味のあるものは何ですか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=212]

転職に必要なスキルを体験できること	113	53.3%
自己分析に関すること	106	50.0%
面接対策(WEB面接を含む)に関すること	55	25.9%
応募書類の書き方(志望動機、自己PR等)に関すること	53	25.0%
企業の人事担当者と話ができること	47	22.2%
求人票の見方、求人の探し方に関すること	43	20.3%
ビジネスマナーに関すること	31	14.6%
ハローワークの利用方法に関すること	29	13.7%
就職活動の身だしなみ(服装、ヘアスタイル、メイク等)に関すること	20	9.4%
その他() ※50字以内	5	2.4%
特になし	26	12.3%

Q4: どのような職業に就職したいと思いますか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=212]

事務(総務、人事、会計事務等)	89	42.0%
情報処理・通信技術者(ソフトウェア開発技術者、通信ネットワーク技術者等)	44	20.8%
サービス(接客、調理等)	38	17.9%
農林漁業(農耕、造園、海藻・貝類採取、水産養殖等)	32	15.1%
販売(小売店販売員、不動産仲介人、営業等)	30	14.2%
生産工程(製品製造・加工、機械整備等)	29	13.7%
運送(バス運転手、トラック運転手等)	17	8.0%
保安(警備員、道路管理員等)	13	6.1%
建設(大工、とび工、電気工事作業員、土木作業員等)	8	3.8%
建築・土木・測量技術者(建築設計士、土木工事監督等)	4	1.9%
まだ決まっていない	44	20.8%
その他() ※50字以内	25	11.8%

Q5: 市ではキャリアチェンジを応援する事業を行っています。次のうち、知っている事業はありますか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=991]

就職氷河期世代ものづくりチャレンジ事業	88	8.9%
就職氷河期世代職場見学・体験型就職支援	64	6.5%
今から考える。未経験からのキャリアチャレンジ(雇用推進セミナー)	48	4.8%
運転免許取得支援補助金	32	3.2%
トラック運転体験会&マッチング会	30	3.0%
ひとつも知らない →Q7へ	825	83.2%

Q6: キャリアチェンジを応援する事業をどのように知りましたか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=166]

市政だより	98	59.0%
市ホームページ	58	34.9%
チラシ、ポスター	24	14.5%
市公式SNS(Twitter、Facebook)	19	11.4%
ハローワーク職員からの紹介	12	7.2%
インターネット広告	9	5.4%
家族・友人・知人からの紹介	4	2.4%
学校から配布されたチラシ	3	1.8%
市役所職員からの紹介	1	0.6%
その他() ※50字以内	7	4.2%

Q7: キャリアチェンジに関する広報として効果的だと思うものは何ですか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=991]

市政だより	682	68.8%
市ホームページ	461	46.5%
ハローワークのホームページ	387	39.0%
市公式SNS(Twitter、Facebook、LINE)	376	37.9%
チラシ、ポスター	293	29.5%
交通広告(電車、バス、モノレールの広告)	277	27.9%
民間企業の転職支援サイト	264	26.6%
インターネット広告	238	24.0%
求人フリーペーパー	205	20.7%
その他() ※50字以内	14	1.4%

Q8: 次に「LGBT(性的少数者)」についてお聞きします。

「LGBT※」または「性的少数者(性的マイノリティ)」という言葉(両方またはどちらか一方)を知っていましたか。

※レズビアン(女性同性愛者)、ゲイ(男性同性愛者)、バイセクシュアル(両性愛者)、トランスジェンダー(性同一性障害などで、心と体の性が一致しない人など)の頭文字をとった言葉で、性的少数者の総称の一つです。

(1つだけ)(入力必須)

[n=991]

知っていた(意味も知っていた)	890	89.8%
知っていた(意味は知らなかった)	68	6.9%
知らなかった	33	3.3%

Q9: 現在の社会は、LGBTの方々にとって、偏見や差別などの人権侵害により生活しづらと思いますか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=991]

思う	314	31.7%
どちらかと言えば思う	518	52.3%
どちらかと言えば思わない →Q11へ	111	11.2%
思わない →Q11へ	48	4.8%

Q10: そう思う理由は何ですか。

(いくつでも)(入力必須) [n=832]

性別で区分された設備(トイレなど)を使いづらい	544	65.4%
周囲の人の理解が得られない	543	65.3%
いじめ(悪口、いやがらせなど)を受ける	483	58.1%
自らが認識する性とは異なる性のふるまい(服装、言葉遣いなど)を強要される	477	57.3%
申請書などへの性別の記入を求められる	384	46.2%
同性のパートナーとの関係を認めてもらえない	365	43.9%
就職、仕事、待遇などで不利・不当な扱いを受ける	321	38.6%
法整備などが不十分	302	36.3%
家族、友人などに相談相手がない	246	29.6%
行政機関などの相談・支援体制が不十分	208	25.0%
住宅を借りづらい	169	20.3%
相談・情報交換などができるコミュニティスペースがない	168	20.2%
その他	18	2.2%

Q11: LGBTに関する社会的な意識が高まっていると思いますか。
(例:様々な自治体の動き、理解促進のための講演会、当事者のパレード、企業の顧客や従業員への配慮などを見聞きすることが増えたなど)

(1つだけ)(入力必須) [n=991]

思う	228	23.0%
どちらかと言えば思う	586	59.1%
どちらかと言えば思わない	134	13.5%
思わない	43	4.3%

Q12: 学校や職場内の人がLGBTだった場合、あなたはこれまでと変わりなく接することができますか。(ご自身がLGBTである方もお答えください。)

(1つだけ)(入力必須) [n=991]

できる	561	56.6%
できない	41	4.1%
わからない	389	39.3%

Q13: 本市で実施している「パートナーシップ宣誓制度※」を知っていましたか。
※同性・異性を問わず、互いを人生のパートナーとする二人が宣誓を行い、市がその宣誓を証明する制度

(1つだけ)(入力必須) [n=991]

知っていた	503	50.8%
知らなかった	488	49.2%

Q14: LGBTの方々が生活しやすい社会になるために、今後千葉市ではどのような取り組みが必要だと思いますか。

(いくつでも)(入力必須) [n=991]

制度や環境の整備	574	57.9%
教育現場での啓発活動	494	49.8%
相談・支援体制の拡充	404	40.8%
条例による差別の禁止	342	34.5%
行政職員や教職員に対する研修の実施	324	32.7%
イベントや講座による理解の促進	233	23.5%
啓発パンフレットの配布	174	17.6%
コミュニティスペースの設置	152	15.3%
何もする必要はない	66	6.7%
わからない	79	8.0%
その他() ※200字以内	33	3.3%

Q15: 最後に、「ちばレポ」についてお聞きます。
「ちばレポ」を知っていますか。また、知っていた方は、いつ頃知りましたか。

(1つだけ)(入力必須) [n=991]

知っていた(1年未満に知った)	202	20.4%
知っていた(1年以上前に知った) →Q17へ	344	34.7%
知らなかった →Q21へ	445	44.9%

Q16: 「ちばレポ」を何で知りましたか。

(いくつでも)(入力必須) [n=202]

市政だより	134	66.3%
市ホームページ	78	38.6%
市公式SNS(Twitter、Facebook)	31	15.3%
家族、友人、職場の同僚など周りから聞いた	17	8.4%
チラシ	5	2.5%
テレビ・ラジオ	4	2.0%
新聞	0	0.0%
その他() ※30字以内	4	2.0%

Q17: 「ちばレポ」に登録していますか。また、レポートを投稿したことがありますか。

(1つだけ)(入力必須) [n=546]

登録している(1年以内に投稿したことがある) →終了	65	11.9%
登録している(投稿したことがあるが1年以内に投稿していない)	78	14.3%
登録している(投稿したことがない)	104	19.0%
登録していない →Q19へ	299	54.8%

Q18: どのような仕組みや制度があれば、レポートを投稿してみたいと思いますか。

(いくつでも)(入力必須) [n=182]

特典がもらえる(ちばシティポイントや施設の利用券など)	118	64.8%
もっと簡単に投稿できる仕組み(LINEなど既存のアプリ等を活用した投稿など)	71	39.0%
魅力的なテーマレポート	48	26.4%
操作方法を直接教えてもらえる	19	10.4%
表彰制度	12	6.6%
その他() ※50字以内	19	10.4%

→終了

Q19: Q17について「登録していない」理由は何ですか。

(いくつでも)(入力必須) [n=299]

仕組みがわからない	102	34.1%
個人情報登録したくない	68	22.7%
登録方法が難しそう	63	21.1%
興味がない・面倒くさい	63	21.1%
必要性を感じない	59	19.7%
その他() ※50字以内	34	11.4%

Q20: どのような仕組みや制度があれば登録したいと思いますか。

(いくつでも)(入力必須) [n=299]

特典がもらえる(ちばシティポイントや施設の利用券など)	171	57.2%
匿名で登録できる	125	41.8%
もっと簡単に登録できる仕組み(他サービスのアカウントとの連携など)	113	37.8%
登録方法や操作方法を、直接教えてもらえる	48	16.1%
その他() ※50字以内	22	7.4%

→終了

Q21: (Q15で「知らなかった」と回答した方にお聞きします。)
このような仕組みを知って、利用したいと思いませんか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=445]

利用したい	325	73.0%
利用したくない	120	27.0%

→終了

その他

Q2: 現在、キャリアチェンジの障害となっていることは何ですか。

【その他 (33件)】

・ 年齢制限。(8件)
・ 年齢と結婚して家庭を持ったら今よりもより良い条件の就職先を見つけるのは難しそうだなと感じる。
・ 必要とされる仕事知識が変わるので、オンザジョブで仕事の幅を広げながら適性をさがす。
・ この年齢だと未経験求人を見つけること自体困難、ハローワークのシステムが邪魔。
・ 年齢制限が厳しく資格や経験がないと50歳以上は掃除や介護しか選べない。
・ 現状に大きく不満がなく、飛躍のためとはいえ処遇が落ちるのは避けたい。
・ すでに一度したので、何度もやると履歴書的に良くない気がするから。
・ 収入が下がるため、まずは貯金しつつ時期を見ている。
・ キャリアチェンジ可能な職種だと収入が減るので。
・ まだ今の仕事にやりがいを持っている。
・ 家から近くて希望に合う職場がない。
・ 周囲の理解が乏しいのにためらう。
・ 転職までを食つなぐお金がない。
・ 学歴が無いので資格が取れない。
・ 60歳を過ぎているから不安。
・ 公務員をやめる勇気が出ない。
・ 高齢による能力低下が心配。
・ 体力、能力に自信がない。
・ 今の仕事も捨てがたい。
・ 金銭的に安定するのか。
・ 現職の勤務年数が短い。
・ 働いていけるか不安。
・ 子育て中である。
・ 現在派遣契約中。
・ 病気や障害。
・ 収入が減る。

Q3: キャリアチェンジに関するセミナーテーマで興味のあるものは何ですか。

【その他 (5件)】

・ どんな転職会社に登録すれば良いかのセミナー。お金を払ってでも転職を成功させたい。
・ 起業への行政ステップや準備に必要な手続きなどを教えてもらいたい。
・ 特技(フランス語会話)を活かして働ける場所が千葉市に無い。
・ 現在市事業(新規事業創出支援事業)で支援いただいています。
・ 実例を紹介して欲しい。

Q4: どのような職業に就職したいと思いますか。

【その他 (25件)】

・ 医療 (2件)
・ イベント(工作・調理・音楽・イベント)を通して、誰かの為に役に立つことを仕事にすること
・ 大学又はジョブカフェ等での若者に対するキャリアコンサルタント
・ 旅行に関することと語学が活かせる仕事
・ フランス語が使えるなら、何でも良い
・ 労務管理・リスクマネジメント
・ 広告営業、カスタマーサクセス
・ マンション管理、コンサル
・ 住宅リノベーション
・ 在宅通訳/翻訳者
・ コンサルタント
・ 幼稚園教諭
・ 資格専門職
・ 図書館司書
・ 独立も視野
・ ビル管理
・ 介護美容
・ 福祉関係
・ 品質保証
・ 研究職
・ 教員。
・ 製造業
・ 保育士
・ 起業

Q6: キャリアチェンジを応援する事業をどのように知りましたか。

【その他 (7件)】

・ 今回のアンケートの参考ページを見て知った(3件)
・ 覚えていません
・ ライン
・ TVニュース
・ 職場からの情報

Q7: キャリアチェンジに関する広報として効果的だと思うものは何ですか。

【その他 (14件)】

・ 市政便りは記事に興味が無いと見ない。HP、SNSは用が無い限り見ない。ハロワは、求人企業がブラック。
・ 時間などの制限によりオンラインセミナーを試聴できない人向けに、youtube等で公開して欲しい。
・ 上記の組み合わせ、どれか1つだけだから周知できていません。PRは組み合わせで効果を発揮します。
・ チャレンジしてもその先、年齢で仕事に結びつかないだろうという不安を払拭するような内容の広報。
・ イオンなどお買い物するところでポスター配布。先日イオンで市の里親ビラを受け取り知った。
・ 就労に対する支援ならわかるのですが、市が転職を支援する必要はあるのでしょうか？
・ そもそも行政が応援する事業まで行う必要があるのか、から疑問があります。
・ 有効なものがない 必要なのは未経験を受け入れる求人自体。
・ 皆が付きたくない仕事は、いくらPRしても無駄だと思う。
・ コンビニなどに啓発ポスターを張ってもらう。
・ 私は高齢者で もう仕事は終わりました。
・ キャリアアップ助成金を大きく広報する。
・ ダイレクトメール。
・ 日経新聞に掲載。

Q14: LGBTの方々が生活しやすい社会になるために、今後千葉市ではどのような取り組みが必要だと思いますか。

【その他（33件）】

<p>活動家に騙されないこと。性自認と生物的な性別を混ぜこぜにして、“身体は男性でも心は女性”だからと、女子トイレや更衣室、女湯に入ることを認めるのは危険だ。性犯罪を促進することになる。特に子供が性被害に遭いやすくなる。LGBT当事者からさえ、疑問や反対の声があがっている。むしろ、男性がトランスジェンダーを排除/攻撃しないようにすれば、身体/生物的男性は、安全に男子トイレや男性用スペースを利用できる。</p>
<p>生物学上は男性、心は女性の人がいるのは女性にとっては、怖い。海外で、生物学上は男性の自称トランスジェンダーが女性に対して性犯罪を起こしたという事件があったそうです。被害を受けるのは女性です。そういう事件を起こさない為にも、区別も必要であることをLGBTの方には理解してもらいたい。また、このアンケートを担当している男性たちにもこのことを知ってもらいたい。</p>
<p>小さいうちから違和感を感じ始める人もいる。学校では、性別で色や形や物事を決めつけやすく、子どももそうゆうものだと理解してしまう。まだ柔軟な思考ができるうちに、LGBTの情報を伝え、みんなと同じである必要はない、いろいろな性の形があることを伝えてほしい。情報があるとないのでは、考え方受け止め方が大きく異なると思う。</p>
<p>若い時からLGBTの友人が多く生活というより生きることにとっても苦労が多かったことを見えています。現在は少しずつですが良い環境になってきていると感じますがまだまだです。時間はかかると思いますが特に小さなうちから男女だけの区別ではなく人としての生き方を自然と学べる環境ができればと願います。</p>
<p>過度にLGBTを取り上げない。当事者からしっかり話を聞く。マイノリティもさることながらマジョリティに必要な施策との優先順位をつける。不必要な注目は無用不毛な論争を産み、逆に当事者が望まぬ形になることが往々にしてあることを事務方は肝に銘じるべし。</p>
<p>特別に何かをすることよりも、まずは知らない人に知ってもらい…本人たちの今までの気持ちや苦労を知り、その中で1人1人が考えた方がプラスになる気がします。大々的にかではなく、さりげなくWCとか、そっとサポートがあればいいのではないかなと思います。</p>
<p>批判中傷をする人は、面と向かって堂々と名乗って言わないから、法整備は意味ないと思う。やるなら自己啓発出来るように、誹謗中傷を名前無しで公開して、意見を求めて、その結果も公開して欲しいです。抑制よりも気付きの改革を求めます。</p>
<p>LGBTはあくまで個人の問題であると同時に精神的な疾病の一部であると思います。行政としては市税を使ってLGPT活動に支援を行うのではなく、彼らが必要とする医療に対して支援すれば宜しいと考えます。</p>
<p>トイレは生まれ持った性の方を利用すべき。子どもの安全に関わることなので。制服類はどんな性でも何を選んでもOKにすべき。性より個人によって事情が異なるため。これが多様性だと思う。</p>
<p>他の自治体で実施されている男女どちらでも使える(入場できる)トイレや大浴場は大変抵抗がある、且つ、犯罪の温床にもなり得るので、個人的には望まない。</p>
<p>LGBTについて思うのは、その人の性的思考なだけであるということ。世間的の最近の配慮は行き過ぎている思う。税金をかけてまでやることか。</p>
<p>私自身はLGBTの人と共感できない。それからLGBTをカミングアウトしたくない人も居るだろうからそうした人への配慮も必要だろう。</p>
<p>制度や環境、支援の体制、条例を作っても実行力に乏しい。口ではいいことを言っても実際に実行する人は少ないのが問題。</p>
<p>LGBTは、障害でも病気でもないということを啓蒙すること。特に学校での教育を充実させ偏見、差別をなくしていく。</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・ LGBTの人達が、最も社会的弱者であるという共通認識を醸成するよう、市長がマスコミを通じて全国に発信する。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校の授業などで理解を深めること 子供のころからそれが普通だと思わないと意識に浸透するのは難しいため。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 法律の改正等、やらなければならない事は沢山あり、残念ながら、それらは千葉市がどうこう出来る事ではない。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 多目的トイレの設置数を増やす。大規模店舗の授乳室なども個室空間が確保できるように工夫してもらう。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 性的少数者を擁護する前に、生死の境にいるような人やホームレスなど先に助けるべき人が多いと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学生服(帽子含む)を安価にし、数パターン購入して着回せるようにすると気が楽になると思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・ カミングアウトされた側(家族、友人)の人たちが集まって話し合える機会もあるといいと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市もその本質がよくわかっていないのであれば、勇み足でこの問題に首を突っ込むべきではない。
<ul style="list-style-type: none"> ・ あまりやり過ぎもよくないと思う。税金使いすぎないで欲しい。少数派なのは仕方ない事。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が提供でFMや千葉テレビの出演者として積極的に採用する。福井に事例がある。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 法律の整備。自治体同士が連携して、最終的には国に同性婚を認めさせてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 同性婚に賛成の人と反対の人が分断ではなく共生できるための取り組み。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 法的に一般の夫婦と同じ扱いを受けれる(全国何処に行っても)。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 部落問題に似たところがあり、問題の存在は教える必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業へLGBT理解・配慮・差別禁止について共有を行う。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 条さまざまな差別について、気づききっかけとなる施策。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 制服、お手洗い、書類の性別の記入など。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内の企業に向けた啓蒙活動。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 職場や地域での啓発活動。

Q16: 「ちばレポ」を何で知りましたか。

【その他 (4件)】

<ul style="list-style-type: none"> ・ 覚えていない(2件)
<ul style="list-style-type: none"> ・ ネットニュース
<ul style="list-style-type: none"> ・ このアンケートからクリックで見られるので。

Q18: どのような仕組みや制度があれば、レポートを投稿してみたいと思いますか。

【その他 (19件)】

・ 投稿したが、やってもらえないので地域振興課の紹介で書面写真で改めて出し直したら1週間しないで直った。
・ スマホ不要、写真が不要、文字の記入が少なくて済むなど、予め用意されている文などから選択できるなど。
・ そもそも市民の為の制度なので報償は必要なし。報告に対してスピーディに対応して頂けば十分と思います。
・ 子供は他県で独立し、既に以前よりは改善されているので、余程のことがない限り投稿はしないと思う。
・ 熊谷市長がテストで始めますって時に登録した気がするけど、まだ継続していたことを知らなかった。
・ 写真を取らなくてもよい内容を投稿したい。例えば、行政の申請フォームについての改善要望。
・ 写真撮影、投稿文言、など選択方式にして頂ければもう少し投稿できるか？
・ 常日頃投稿しようと思っているので、仕組みや制度は今のところ不要です。
・ 投稿に対する運営からのリアクションを必ず1時間以内にしてくれる。
・ マンホールの写真を集めるみたいなゲーム感覚で取り組める。
・ 以前の仕組みから変更しておらず、再登録していない。
・ 試しに投稿して、操作方法が学べる仕組みが欲しい。
・ 受け付けたら途中経過を知らせる、放置しない。
・ 自分が解決したこと以外でも報告できればよい。
・ レポートに対して真摯に対応してくれること。
・ レポートの必要があれば、すぐ投稿します。
・ 名前(ペンネーム)など非公表
・ メディアへの露出を増やす。
・ 特にない。今のままで良い。

Q19: Q17について「登録していない」理由は何ですか。

【その他 (34件)】

・ 投稿からの施策の実施順序がどの様に決められるのか、費用対効果が検証されているのか、等の疑問があります。
・ そこまでつぶさに身の回りを見渡す余裕がないからと、実際に困ったことがないからというものもあると思います。
・ 以前、公園の使用方で公園課の方とお話をしましたが、解決方法がないとの事で話が終わりました。
・ スマホのみしか登録出来ないと思っていました。(今、確認したらパソコンでも出来るようですね)
・ 他アプリもいれており蓄積データが早いっばいになれば早くスマホを買い替えことになるのが嫌。

<ul style="list-style-type: none"> 行政と住民の役割分担のあり方について、きちんと整理して、住民の理解・同意を得る必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> 散歩中に気になっていた事があり、お伝えしたいことがあるのでこれから登録しようと思う。
<ul style="list-style-type: none"> 自分の見解だけでレポートしてよいのか、自分勝手すぎないのか、不安な気持ちになる。
<ul style="list-style-type: none"> スマホなど登録が必要みたいで敷居が高い感じです。簡便な方法を知りたい。
<ul style="list-style-type: none"> 新しいアプリになってから登録しようとしたが、エラーが出て出来ないなら。
<ul style="list-style-type: none"> なんとなく面倒くさいと思っていたが、まずはアプリを入れてみました。
<ul style="list-style-type: none"> アプリを入れていたが使いづらいしアプリサイズがでかいので止めた。
<ul style="list-style-type: none"> スマホの容量による制約で、アプリのインストールを避けている。
<ul style="list-style-type: none"> 身近な方が登録していて、その方の伝手でなんとかなるから。
<ul style="list-style-type: none"> 投稿などをして本当に改善しているかなどがよく分からない。
<ul style="list-style-type: none"> 今はしていないがこのアンケート終わったら登録する。
<ul style="list-style-type: none"> やりたい気持ちはあるが、なかなか時間が出来ない。
<ul style="list-style-type: none"> 登録しようとしたけれども上手く出来なかった。
<ul style="list-style-type: none"> スマホを持っていないので登録できない。
<ul style="list-style-type: none"> 近いうちに登録してみたいと思います。
<ul style="list-style-type: none"> 周辺にレポートする状況がなかった。
<ul style="list-style-type: none"> 今のところは必要性を感じていない。
<ul style="list-style-type: none"> 必要な場面に遭遇したら登録する。
<ul style="list-style-type: none"> 休日しか千葉市内を歩き回らない。
<ul style="list-style-type: none"> 登録していたが、投稿しないので。
<ul style="list-style-type: none"> 対応してもらえんと思っています。
<ul style="list-style-type: none"> 投稿するレポートがまだ無かった。
<ul style="list-style-type: none"> レポートに割く時間が取れない。
<ul style="list-style-type: none"> スマートフォンを持っていない。
<ul style="list-style-type: none"> 何となく機会がないので。
<ul style="list-style-type: none"> 特に理由はありません。
<ul style="list-style-type: none"> 携帯を持っていない。
<ul style="list-style-type: none"> 時間がとれないと。
<ul style="list-style-type: none"> 専用アプリが面倒。

Q20: どのような仕組みや制度があれば登録したいと思いますか。

【その他 (22件)】

・ 特になし。(2件)
・ 住民参加が市の行政執行にもたらした効果・影響等を, 定期的に公開し明確に(数字で)理解できる仕組み。
・ 仕組みとか制度の問題ではなく、単にこれまで必要と感じなかつただけなので、回答できません。
・ 1つで千葉市のアプリ全部に行ける「窓口アプリ」が良いと思う。地域ニュースや天気予報も。
・ 税金の無駄遣いにならない様、検証する仕組みが必要でないでしょうか。
・ ちばレポの登録方法を市政だよりでもチョコチョコ載せて欲しい。
・ このように目に触れる機会が増えれば利用者も増えるのでは。
・ 個人情報漏洩が怖いので、登録したと思わない。
・ スマホを持っていて当たり前、と思わないでほしい。
・ テーマとかあったら伝えやすいかもしれません。
・ アプリではなくインターネット経由かメールで。
・ 具体的な困りごとがあり、解決に役立つ場合。
・ 対応しない場合の理由詳細の開示があれば。
・ 今のところ積極的な関心が向いていない。
・ 内容をよく知ってできればしたいです。
・ 実績があるということのアピール。
・ 区の市議会議員に報告する。
・ 登録したと思わない。
・ 専用アプリが不要。
・ 答えようがない。
・ しないと思う。